

美術博物館 谷崎潤一郎記念館

リニューアル
オープン

～アートと歴史・文学を楽しむ～

改修工事のための休館を経て両館が4月15日にリニューアルオープンしました。リニューアル記念特別展やイベントなど新たな見どころをご紹介します！

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115

谷崎潤一郎記念館



リニューアルオープン記念
特別展「文豪新生」



見どころ

関東大震災を逃れて関西に移住した谷崎が大文豪へと開花していく様相を展示。



谷崎潤一郎記念館・館長
砂田 円

より谷崎文学に親しみ愉しんでいただける空間に生まれ変わりました。芦屋の文化発信拠点のひとつとして豊かな時間を過ごしていただけますように皆さんのご来館を心よりお待ちしております。



見どころ

ロビーに新たに設置した大型モニターでは「文豪・谷崎潤一郎の生涯」「『細雪』の世界へ」「女性に縁どられた文豪」の3本の谷崎潤一郎に関する動画を放映しています。

新しくなったロビーは
谷崎の世界へと誘います

「陰翳礼讃」をモチーフにした
トイレで世界観を体験



ここでしか購入できない
レアなクリアファイルも販売中！



きれいになった東屋からは、おもむきのある庭園を見渡せます。



見どころ

美しい日本庭園をゆっくり散策するのも、おススメです！和傘をもって記念撮影もできます！

谷崎の美意識が息づく
日本庭園と東屋へ



廁

「廁」
さて日本の建築の中で一番風流に出来ているのは、廁であるとも云えなくはない。総べてのものを神化してしまう我々の祖先は、住みかたで何処よりも不潔であるべき場所を、却って雅致のある場所に変え、花鳥風月と結び付けて、なつかしい連想の中へ包むようにした。

壁に表示された「陰翳礼讃」の名言 (全3カ所)

「陰翳礼讃(いんえいらいさん)」とは1933(昭和8)年に発表された、谷崎文学を代表する名随筆。明るすぎる光に侵された文明に抗して、光と闇が織りなす伝統的な日本の美に価値を見出した。